

ウエルハーネスだより



207号

理事長からのことば

暑い夏が続いています。台風も大型化し、しかもスピードが遅い。温暖化のせいだと思いますが、明らかに気候が変わりつつあります。甲子園で熱戦が続いていますが、数年後には開催時期を見直すかドーム球場でやるか等の見直しが必要になってくるのではないのでしょうか。

さて、新型コロナウイルス感染症が5類に移行してからの初めての夏です。夏祭りや花火大会などの行事や家族旅行、夜の飲み会など工夫しながらも日常に戻りつつあるようです。スポーツ観戦などでも声出しが解禁になり、活気が戻っています。

では、新型コロナウイルスの感染状況はどうかというと、決して終息してはいないようです。移行前のように全感染者数を把握していないので全容は不明ですが、最近の定点観測のデータは次のようになっています。全国平均では7月31日から8月6日の間の1医療機関当たりの患者数が15.81人、8月7日から8月13日の間の1医療機関当たりの患者数は14.16人です。やや減少していますが、決して少なくは無いようです。ちなみに埼玉県は7月31日から8月6日の間が14.70人、8月7日から8月13日の間は16.36人と増加しています。首都圏の8月7日から8月13日の患者数は、東京都が10.37人、神奈川県11.55人、千葉県17.63人です。千葉県とともに埼玉県は感染者数が多い地域になっています。

世の中を見てみると、私の周りでもそうですが、確実に感染者が増えています。発熱やのどの違和感といった症状がみられるようです。ただ、若い方や体力に自信がある方は、概ね医療機関に受診せず、市販薬等で治療し、そのまま出勤しているようです。さほど重症化しないようなので、特に自宅待機を命じる会社も無いようです。ですから実際の感染者はこの数字ではとても表されないと思います。ただ、全員が軽症かということでもないようです。39度以上の高熱が続いたり、後遺症の脱力感・倦怠感に悩まされていたり、味がわからない状態が1か月程度続いた人もいます。

上尾市向山1-14-7
社会福祉法人 竹柿会
TEL：048-782-0575
FAX：048-782-0590
令和5年8月25日発行

当施設の状況はといいますと、ワクチンの接種が8月19日に終了しました。職員、ご入居の皆様には感染者は出ていません。とはいえ、職員の家族となると何名か発症しています。感染者と同居している場合、接触の度合いに応じて3~5日程度自宅待機しています。法人内の施設では入居者が1名発症しました。この方はご家族のご希望で短い期間に複数の医療機関を受診されたので、そこでの感染かと思われます。感染が分かったのが、受診先の医療機関だったので、そのまま入院となりました。近隣の施設では、入居者、ご利用者あわせて20名以上の感染者が発生しクラスター化している所もあるようです。

一般社会ではノーマスクや接触をさけるボードも無くなってきました。しかし、医療機関や高齢者施設では、まだ警戒を緩めていません。前述したように、高熱が続く場合があります。体力がなく免疫力が落ちている病人や高齢者の場合、比較的感染しやすい上に、発症した場合重症化するリスクはかなり高いと思われます。埼玉県から高齢者施設に抗原検査キットが配布されることになりました。職員は毎週定期的に検査を行い、感染の有無を確認してくださいとのことです。埼玉県からの抗原検査キットの配布は、今年の3月で終了していたのですが、現在の感染状況からまた必要だということになったようです。

このような状況ですので、面会等の制限はしばらく続けさせていただきます。外出等のお問い合わせもいただくのですが、現状緩和することはございません。また、感染状況によっては、面会の制限を強めることもあり得ることをご理解いただければと思います。

7~8月の行事

特養ではお誕生日会や暑い日が続いているのでかき氷やアイスクリームなどを召し上がっていただくレクリエーションもありました。

デイサービスではウクレレ演奏会や、8月9日10日にサマーパーティーが開かれました。皆様でゲームを楽しまれたり民謡の踊りをご覧になりました。

8~9月の予定

特養では9月16日に敬老の日のお祝いで、伊奈町の備前太鼓が披露されます。勇壮な演奏をお楽しみ下さい。

デイサービスでは間違い探しやゲーム、天井つるし飾り、ステンドグラス風お月見の制作をおこないます。

デイサービスご利用の皆様も9月16日の備前太鼓をお楽しみいただけます。

デイサービス サマーパーティー



特 養 みんなの日曜日・土曜の丑の日・お誕生日会

